

令和7年度

札幌地区の巻

事務局 札幌市立南郷小学校

札幌市小学校長会は、市内200校（含：義務教育学校2校、特別支援学校2校、附属小学校1校）の校長で組織されている。今年度は、新会員28名を迎えた。

持続可能な組織運営への改革により、今年度より総会は紙面開催へ、承認投票はGoogle Formとなり、運営方針と活動の重点及び年間予算を決定した。



I 本年度の活動方針

札幌市小学校長会は、札幌市の教育が目指す人間像「自立した札幌人」の実現に資するよう、校長としての役割と指導性の研鑽など、職能向上に努め、本市教育の振興に寄与する。

求められる資質・能力の共有など、家庭や地域社会との連携を図り、自ら考え、共に生きる力を育むことを要とした学校経営を目指す。

未来を切り拓く力と併せ、世界の中の日本人としての自覚を育むなど、社会の変化への対応を見通した教育課程の編成を目指す。

今後の教育改革の方向性を見据え、学校の果たすべき課題の解決に向けて、会員相互の連帯と協調の下で本市教育の推進を図る。

II 活動の重点

学校経営の充実を図る資質や能力を高め、子どもたちの健やかな学びの保障を目指す。

1 学校経営の充実

- ・人間尊重の教育を基盤とし、創意と活力に満ちた特色ある学校経営の充実に向け、職能の向上を図る。

2 研修活動の充実

- ・社会状況の変化や時代の要請を踏まえた、諸課題の解決につながる資質の向上に向け、研修活動の充実を図る。

3 組織の充実・強化

- ・10支部及び6専門部の研究成果等について、情報共有と連携を密にすると共に、校長会の運営や業務の効率化を進め、組織の充実・強化を図る。

III 活動の具体化

1 学ぶ力を確かに育む教育活動の推進

- ・学ぶ力をバランスよく育むよう、特色ある教育活動を推進する。

2 豊かな感性や社会性を育む指導の推進

- ・自己肯定感や相互承認の感度を高め、思いやりの心等を育む指導を推進する。

3 健やかな体を育む指導の推進

- ・積極的に心身の健康の保持増進を図るための指導を推進する。

4 一人一人の教育的ニーズに応える学びの支援の推進

- ・教育的ニーズに応える切れ目のない連続性のある学びを組織的・計画的に推進する。

5 よりよい教育環境整備の推進

- ・望ましい教育環境の実現を図るための対策や取組を推進する。

6 学校における人材育成や働き方改革等の推進

- ・学校における業務の適正化や教職員の意識改革を推進する。

7 「人間尊重の教育」と「子どもと社会をつなぐ取組」の推進

- ・「人間尊重の教育」の推進と「一貫性・連続性のある教育」「家庭や地域とともにある学校づくり」及び、

それらの具体的な手立てとなる「ICTを活用した教育」の推進について、積極的に取り上げ、情報共有を図る。

8 教育関係機関・団体との連携

- ・札幌市小学校長会が自主性・主体性を発揮しながら、目的を達成できるよう、職能団体や教育関係機関などとの連携の在り方を探る。

IV 各部の活動方針

1 庶務部

札幌市小学校長会の運営方針・活動の重点及び会長の会務推進に対する基本的姿勢に基づき、市小会員の一層の連帯と協調を図り、職能向上に寄与するべく諸会議の円滑な推進に当たる。

2 研究部

- (1) 札幌市小学校長会の運営方針及び活動の重点に基づき、専門部の研究を活性化し、効果的な共同研究を推進することにより、校長の果たすべき役割と指導性を究明することを通して研究主題に迫る。
- (2) 今日的な課題を視点に研究を深化させ、適時性のある内容を調査・実践研究すると共に、内外に提言・発信を行う。
- (3) 過去3年間の知見を活かし、柔軟な研究推進方法や効率的な研究推進方法を検討し、研究内容が効果的に共有されるようにする。

3 広報部

本年度の札幌市小学校長会『運営方針と活動の重点』及び会長の会務推進に対する基本姿勢をふまえ、市小会員のより一層の連帯と協調を図り、職能向上に寄与する広報活動を推進する。

本会機関会議の審議、決定事項、推進状況等を迅速・正確に会員に知らせるとともに、対外的にも札幌市小学校長会の姿勢を示す広報紙を発行する。

- (1) 会員相互の交流と協調、研究に資す

る会誌を発行する。

- (2) 会務運営の効率化と統制ある推進に寄与する会員要覧を発行する。

4 組織部

- (1) 札幌市小学校長会の事務局組織部として適正に組織化の推進に当たる。
- (2) 新会員になった学校長に対して、本会の組織運営、学校経営に関する研修会を開く。

5 調査部

- (1) 札幌市小学校長会の「運営方針及び活動の重点」に基づき、学校経営上必要な事項について調査・分析を行い、会員の職能向上に寄与すべく資料を提供する。
- (2) 教育実習受け入れ業務を推進するとともに、望ましい教育実習の在り方について大学と調整を図る。
- (3) 要望書作成委員として、札幌市小学校教育の充実と発展を見据えた要望書を作成する。

V 役員

会 長	小田 英人（山鼻南小）
副 会 長	田中 義直（緑丘小）
〃	嶋本 剛（丘珠小）
	石川 篤司（二条小）
	加瀬 富久（円山小）
〃	田邊 芳明（豊園小）
	（道小 会長）
監 査	加藤 理恵（前田小）
〃	近 香奈子（手稲宮丘小）
〃	中村ちひろ（新札幌わかば小）
事務局長	関根 治彦（南郷小）
事務局次長	高屋敷 優（美香保小）
〃	古川 勉（山の手南小）
会 計	大宮 健一（幌南小）
庶務部長	野切 卓（月寒小）
研究部長	堀口 基一（新光小）
広報部長	庄司 直美（信濃小）
組織部長	石川 円（山鼻小）
調査部長	相馬 慎司（東白石小）